

北陸新幹線開業後の北陸への注目度と 福井の立ち位置

北陸新幹線長野～金沢が開業し、早くも1年が過ぎようとしています。その影響は県内にも及んでいますが、効果の度合いには地域によって差が生じています。

福井にいと意外に気づかないことではありますが、首都圏では北陸の露出度は昨年来、非常に高まっています。その中で、福井も存在感を示そうと健闘していますが、その立ち位置は、まだ新幹線が開業していないこともあって微妙なところもありますが、現在は県内延伸に向けて着々と準備をしつつも機微な対応が求められている時期といえるでしょう。



そこで、今後の観光等の産業の活性化、魅力あるまちづくりなど対応すべき課題、自らの地域のあり方等について考える講演会を開催いたします。

平成28年3月1日(火) 19:00～20:30

入 場
無 料

会 場 坂井市商工会 本所 2階大ホール

講 師 福井県立大学 地域経済研究所 講師
江川 誠一 氏



- 1967年福井県坂井市生まれ 京都大学卒
- シンクタンクやコンサルタント会社勤務を経て、2010年より現職。
- 高速交通体系とまちづくりのほか、観光振興、地域振興、政策評価・事業効果、協力のまちづくり、防災まちづくり等が専門。
- あわら市、敦賀市、鯖江市で、北陸新幹線の開業を見据えたまちづくりに関する委員を務めているほか、福井テレビ「タイムリーふくい」でコメンテーターとしても活躍中。

主 催 坂井市商工会 商業部会 担当 高島・十一 電話 66-3324

..... FAX送付状

(67-7023)

〈3月1日開催〉「北陸新幹線開業後の北陸への注目度と福井の立ち位置」
受講申込書

事業所名 : _____ 電話番号 : _____
受講者名 : _____ FAX 番号 : _____
受講者名 : _____